

令和7年度

6月23日(慰霊の日) アニメ上映会

【会場】八重山平和祈念館 第二展示室

【観覧料】無料

石の声

上映時間 10:00～(24分)



79年前の沖縄戦では、弾雨によって20万人余の尊い命が奪われた。しかし、沖縄戦の犠牲者はそれだけではなかった。当時八重山諸島では、軍命による強制退去が強行され、その結果マラリア地獄がひきおこされたのである。

ふるさとを奪われ、殺されていった多くの人びとの嘆きや怒りを、子どもたちを中心に描いたレクイエム作品。

かんからさんしん

上映時間 13:00～(78分)

島に戦争がおしよせてきた。十三祝いをすませたばかりのマサは、兵隊に行った父から預かった家宝のサンシンを背負い、母や妹たちを守る。

ついに米軍が上陸。避難していたガマ（洞窟）の入口は爆破され、島は敵に包囲されてしまった。日本軍から「全員自決」の命令がくだり、手りゅう弾を持ってみんなが最後を覚悟したそのとき…。

「生きる」ことの意味をサンシンにのせて唄う人々と、沖縄戦の悲惨さがアニメーションによって鮮明に描かれている。

